

同時資料提供

大阪科学・大学記者クラブ  
大阪教育記者クラブ  
南大阪記者クラブ  
関西レジャー記者クラブ



Tel : 06-6697-6222

大阪市立自然史博物館 第51回特別展  
「大阪アンダーグラウンド ー掘ってわかった大地のひみつー」  
オープンせまる！  
(プレスリリース第2報)

大阪市立自然史博物館では、令和3年4月24日（土）から6月20日（日）まで、特別展「大阪アンダーグラウンド ー掘ってわかった大地のひみつー」を開催します。



大阪市立自然史博物館第51回特別展「大阪アンダーグラウンド ー掘ってわかった大地のひみつー」が、4月24日（土）にオープンします。この特別展では、みなさんを、地球の中心から地面まで地下の世界にご案内します。地球の核、マントル、地殻を作る岩石、地下資源、大阪平野を作る地層やそこから見つかる化石、地面の下に広がる植物の根や菌糸、地面の下を利用する動物たちを、標本や写真で紹介する展示です。本プレスリリース（第2報）には、展示構成、2月24日のプレスリリースに追加の展示物や関連行事、ポスター・チラシのデザインを掲載いたします。

## I. 開催概要

1. 名称 特別展「大阪アンダーグラウンド ー掘ってわかった大地のひみつー」
2. 主催 大阪市立自然史博物館
3. 会期 令和3年4月24日(土)～6月20日(日)  
※開館時間：9：30～17：00（入館は16：30まで）
4. 休館日 月曜日（ただし5月3日は開館）、5月6日
5. 会場 大阪市立自然史博物館 ネイチャーホール（花と緑と自然の情報センター2階）  
〒546-0034 大阪市東住吉区长居公園 1-23  
TEL：06-6697-6221 FAX：06-6697-6225  
HP：<http://www.mus-nh.city.osaka.jp/>  
地下鉄御堂筋線「長居」駅下車3号出口・東へ800m  
JR 阪和線「長居」駅下車東出口・東へ1000m
6. 観覧料 大人500円、高校生・大学生300円  
期間内特別展フリーパス 大人1000円、高大生600円  
※本館（常設展）とのセット券は、大人700円、高大生400円。  
※中学生以下、障がい者手帳など持参者（介護者1名を含む）、大阪市内在住の65歳以上の方は無料（要証明）。30人以上の団体割引あり。  
※本館（常設展）、長居植物園への入場は別途料金が必要です（セット券を除く）。
7. 後援 大阪府教育委員会、大阪市教育委員会
8. 協力 茨木市危機管理課、大阪市教育委員会、大阪自然史センター、大阪市文化財協会、大阪市立科学館、大阪市立大学、川崎地質株式会社、京都大学阿武山観測所、和歌山県立自然博物館 ほか

○プレス内覧会を、開幕前日の令和3年4月23日(金)午後1時より、自然史博物館 本館 集会室および特別展会場で行います。プレス内覧会取材申込書にて前日までにファックスでお申込みください。

○広報用画像、読者・視聴者プレゼント用の招待券をご用意しています。

広報用画像申込書、招待券申込書もファックスでお申込みください。

## II. 展示構成

### ■地下の世界へのお誘い

地面の下を調べる方法や用いる道具を、実物や写真を交えてご紹介します。穴を掘って地下の様子を探る方法、穴を掘らずに地下の様子を探る方法などを解説します。ボーリングマシンや電気探査、重力探査の装置を展示します。

### ■地下 6400km から数 km の世界

地球の中心にある核、その周りがあるマントル、地球の表面をおおう地殻がどのような物質でできているのかをご紹介します。また、マントルやマントル最上部と地殻からなるプレートの活動によって起こる地震や火山活動についても解説します。様々な鉱物などの地下資源も、自然史博物館のコレクションを中心に展示します。

### ■地下数 km から数百 m の世界

日本列島や、大阪周辺の山々を作る岩石を中心に展示し、地下数 km から数百 m の世界を紹介します。日本列島最古の岩石や、大阪平野の地下約 660m から採取された岩石も展示します。

### ■地下数百 m から数 m の世界

大阪平野を作る地層を、ボーリング標本や地層の剥ぎ取り標本などの地質資料で紹介いたします。またそこから見つかるクジラや貝、植物などの化石を展示します。特に、大阪平野地下から見つかったクジラ化石が勢揃いします。それらの化石や地層からわかる環境の変化の歴史についても解説します。人間の地下利用や、遺跡の地層や活断層、地下水や温泉についても紹介いたします。

### ■地下数 m から地面

海辺の地面である干潟では、たくさんの生きものが泥や砂に潜ったり、巣穴を作ったりして暮らしています。また、陸地の地面には砂粒や落ち葉が分解されたものが混じり合ってたまり、土壌を形成しています。土壌の中では植物の根や、菌糸が張り巡らされ、様々な小さな動物・昆虫たちが落ち葉を分解したり、土をかき混ぜたりしています。土の中に穴を掘って姿を隠したり、巣を作ったり、卵を産んだりする動物・昆虫もいます。これらの生きものとその暮らしを紹介します。

## III. 新しく加わった主な展示の広報用資料・画像

2月24日のプレスリリースでご紹介した館蔵品に加え、下記の借用資料を展示します。

### 「日本最古の岩石（正片麻岩（せいへんまがん）、個人蔵）」

島根県津和野地域に分布する舞鶴帯から採集されたもので、2019年に、この岩石に含まれるジルコンという鉱物の放射年代測定の結果が学術論文として発表されました。その研究により、この岩石は、元々は約25億年前にマグマから固結してできた花こう岩だったものが、約18.4億年前に変成作用を受けて形成された正片麻岩であることが判明しました。これは、日本

国内で確認された中で最も古い岩石です。こうした新たな発見は、日本列島の成り立ちを考える上で非常に重要です。



1. 日本最古の岩石（正片麻岩、個人蔵）

#### 「森ノ宮遺跡産イルカ頭蓋骨（大阪市教育委員会 所蔵）」

森ノ宮遺跡の縄文時代の地層から見つかりました。当時、大阪平野には河内湾が入り込んでおり、イルカも生息していたと推定されています。このイルカの頭蓋骨（とうがいこつ）は、よく保存されており、長いクチバシに歯が埋まっていた歯槽があること、頭の頂点に鼻の穴があいていることが確認できます。



2. 森ノ宮遺跡産イルカ頭蓋骨（大阪市教育委員会 所蔵）

#### 「鉄隕石（ギベオン隕石、大阪市立科学館 所蔵）」

主に鉄とニッケルからなる隕石で、切断・研磨した面では独特の筋模様（ウイドマンシュテッテン構造）を観察できます。ギベオン隕石に代表される鉄隕石は、鉄やニッケルなどの金属からなる中心核を持った小惑星が何らかの原因で崩壊し、その中心核の一部が地球に落下した

ものと考えられています。そのため、鉄隕石は地球のような金属や岩石を主体とした惑星の形成過程や構成物質を推測する手がかりになります。



3. 鉄隕石（ギベオン隕石、大阪市立科学館 所蔵）

#### IV. 特別展関連行事

子どもワークショップや特別展普及講演会、自然史オープンセミナーなどの関連行事を開催予定です。

2月24日のプレスリリースに掲載したものに加え、下記の行事を実施します。

##### 【特別展普及講演会・日本貝類学会令和3年度大会公開講演会】

##### ■「干潟の地下で共に暮らす：共生貝類の多様性・生態・進化」

干潟の泥や砂の中には、節足動物をはじめ環形動物、棘皮動物、腕足動物など様々な動物が巣穴を掘って暮らしています。二枚貝や巻貝の仲間には、これらの動物の体表や巣穴（稀に体の中）を住処として居候暮らしをするものが知られています。本発表では、そのような干潟の不思議な共生貝類の多様性、生態、進化について最新の研究の知見を交えつつご紹介する予定です。

日 時：5月23日（日）13時～14時

実施形式：Zoomによるオンライン形式

講 師：後藤 龍太郎 氏（京都大学フィールド科学教育研究センター瀬戸臨海実験所・助教）

対 象：ウェブ会議アプリ「Zoom」をインストールしたパソコンやスマホをお持ちでインターネットに接続できる方。

その他：この講演会の見逃し配信はありません。

主 催：日本貝類学会令和3年度大会実行委員会

共 催：大阪市立自然史博物館

【申込方法】申込みが必要です。大阪市立自然史博物館ホームページから申込みます。電子メール（gyouji@mus-mh.city.osaka.jp）で申込み場合は、行事名「日本貝類学会公開講演会」、

参加希望者全員の氏名、年齢（学年）、住所、電話番号を書いて、自然史博物館普及係にお申込みください。詳しい視聴方法は返信でお知らせします。

【申込締切】5月17日（月）必着

## 【子どもワークショップ】

### 「じめんの したの いきもの」

じめんのしたは、どうなっているのかな。まっくらで、なにもない？いえいえ、色々ないきものがくらしているんだ。どんないきものがあるんだろう。もぐら、みみず、化石、石…？てんじしつで、見つけてね。みんなで、大きな「じめんのした」マップをつくろう！

日：4月24日（土）、25日（日）

時間：10時30分～12時、13時30分～14時30分

場所：大阪市立自然史博物館 本館

対象：どなたでも参加できます。※小学生未満は保護者同伴

参加費：無料

※保護者のみなさまへ：高校生以上の方が、お子さまの付き添いでご参加の場合は、別途本館への入館料が必要です。

受付：時間内いつでも受け付けます。

その他：新型コロナウイルス感染防止のため、当日の会場の様子を見ながら、人数の制限をすることがあります。ご了承ください。

### 「たんけん！アンダーグラウンド」

いつもは行けない地下の世界「アンダーグラウンド」。はくぶつかんのハカセたちは、そこで何を調べているの？「ボーリングコア」「大阪の地層」「地球の中身」…？！それって、どんなことだろう。ハカセになった気分、地下の世界がわかるカードをつくるよ。ドキドキワクワク、たんけんのはじまりだ！

日：5月29日（土）、30日（日）、6月19日（土）、20日（日）

時間：10時30分～12時、13時30分～14時30分

場所：特別展会場（花と緑と自然の情報センター2階 ネイチャーホール）

対象：どなたでも参加できます。※小学生未満は保護者同伴

参加費：無料

※保護者の皆さまへ：高校生以上の方が、お子さまの付き添いでご参加の場合は、特別展入場料が必要です。

受付：時間内いつでも受け付けます。

その他：新型コロナウイルス感染防止のため、当日の会場の様子を見ながら、人数の制限をすることがあります。ご了承ください。

## 「おしえてハカセ！石のカタチ」

キレイな石って、だいすき！かくかく、ギザギザ、コロコロまんまる。どうしてこんなステキなカタチをしているんだろう。だれかが作ったのかな？はくぶつかんのハカセが、石のカタチの不思議について、やさしくお話しするよ。

日：5月15日(土)、16日(日)、6月12日(土)、13日(日)

時間：11時～、13時～、14時30分～

場所：特別展会場（花と緑と自然の情報センター2階 ネイチャーホール）

対象：小学生以上

定員：各回10名（申込み多数の場合は抽選）

参加費：無料

※保護者の皆さまへ：高校生以上の方が、お子さまの付き添いでご参加の場合は、特別展入場料が必要です。

【申込方法】申込みが必要です。大阪市立自然史博物館ホームページから申込みます。電子メール（gyouji@mus-nh.city.osaka.jp）または往復ハガキで申込み場合は、行事名「子どもワークショップ おしえてハカセ！いしのカタチ」、希望日時、住所、電話番号、返信用の宛名、参加者（子ども）の名前・学年、保護者の名前を書いて、大阪市立自然史博物館普及係までお申込みください。抽選の結果や参加方法などは返信でお知らせします。

【申込締切】5月15日・16日をご希望の場合は5月6日（木）必着、6月12日・13日をご希望の場合は6月3日（木）必着。

※新型コロナウイルス感染症流行による緊急事態宣言や移動自粛要請が出された場合は、行事の内容が変更となる場合があります。あらかじめ、ご了承ください。

V. ポスター・チラシのデザイン（A4サイズのチラシ表を掲載）とロゴ

Natural History of the Underground World of Osaka:  
From Soil Surface to the Earth Core.

第51回特別展

# 大阪アンダーグラウンド

— 掘ってわかった大地のひみつ —

令和3年  
4月24日(土)  
↓  
6月20日(日)

[ 開館時間 ] 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)  
[ 休館日 ] 月曜日(ただし5月3日は開館)、5月6日  
[ アクセス ] Osaka Metro 御堂筋線「長居」3号出口・東へ約800m  
JR 阪和線「長居」東出口・東へ約1000m

 **Osaka Museum of Natural History**  
**大阪市立自然史博物館** ネイチャーホール  
(花と緑と自然の情報センター2階)

<http://www.mus-nh.city.osaka.jp/> **おおさかしぜんし** 検索

〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園1-23  
TEL: 06-6697-6221 FAX: 06-6697-6225

[主催] 大阪市立自然史博物館 [後援] 大阪府教育委員会、大阪市教育委員会

[イラスト・デザイン] SASAMI-GEO-SCIENCE, inc.

4. A4 サイズのチラシ表



# 第51回特別展 大阪アンダー グラウンド

—掘ってわかった大地のひみつ—

Natural History of the Underground World of Osaka: From Soil Surface to the Earth Core.

## 5. 大阪アンダーグラウンドロゴ

## VI. ブロガーの皆様ご招待について

特別展の広報に協力して頂けるブロガーの方20名を、4月24日（土）～4月28日（水）の間、無料でご招待いたします。

### ○期間

令和3年4月24日（土）～4月28日（水）9時30分から17時まで（入場は随時、最終入館は16時30分まで）

### ○会場

大阪市立自然史博物館 ネイチャーホール（花と緑と自然の情報センター 2階）

### ○参加いただける方

以下の2つの条件を両方とも満たす方

- ①ご自身でブログを開設されていること
- ②ご自身のブログに特別展の紹介記事を必ずお書きいただけること

### ○申込み

電子メールに「特別展ブロガー招待申込み」と明記、名前、居住地の都道府県名、電子メールアドレス、ブログタイトル、ブログURL を書いて、令和3年4月18日（日）までに届くように自然史博物館 総務課宛にお申込みください。令和3年4月19日（月）に抽選を行い、結果を申込者全員に電子メールにて返信いたします。当選者のみ参加方法等の詳細をあわせてお知らせいたします。

### ○その他

当日参加はできません。必ず申込みをしてください。

### ○問合せ／申込先

大阪市立自然史博物館 総務課 電話：06-6697-6221 メール：[s-nyukansha@ocm.osaka](mailto:s-nyukansha@ocm.osaka)



F A X . 0 6 - 6 6 9 7 - 6 2 2 5

## <FAX送信>

送信先：大阪市立自然史博物館

総務課 広報 宛

TEL.06-6697-6222 FAX.06-6697-6225

〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園 1-23

## 「大阪アンダーグラウンド -掘ってわかった大地のひみつ-」 プレス内覧会 取材申込書

プレス内覧会における取材をご希望される方は、下記該当箇所をご記入のうえ、総務課広報宛にFAXにてご返信ください。

### ■ プレス内覧会

〔日時〕 令和3年4月23日（金）  
午後1時

〔会場〕 大阪市立自然史博物館  
本館 集会室 および 特別展会場

※博物館通用口からお越しください。



貴社名	
媒体名	
所属部署／ご担当者名	
人数（カメラ含む）	
ご住所	〒
ご連絡先	電話： メール：
	F A X :



F A X . 0 6 - 6 6 9 7 - 6 2 2 5

## <FAX送信>

送信先：大阪市立自然史博物館

総務課 広報 宛

TEL.06-6697-6222 FAX.06-6697-6225

〒546-0034 大阪市東住吉区长居公園 1-23

### 「大阪アンダーグラウンド ー掘ってわかった大地のひみつー」 取材申請・招待券 申込書

会期中、会場内における取材を希望される方は、下記該当箇所をご記入のうえ、原則、取材の3日前までにFAXにてお送りください。なお撮影時間につきましては、会場の混雑状況などにより、事前に調整させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

また、貴媒体内での読者・視聴者プレゼントに限り、特別展の招待券を10組20名様分、ご提供させていただきます。なお、掲載媒体を1部（掲載紙・誌、CD-ROM、DVD-ROMなど）お送りいただき、それと引き換えに招待券をお送りさせていただきます。

貴社名	
媒体名	
所属部署／ご担当者名	
取材日時	令和3年 月 日 ( ) : ~ :
人数 (カメラ含む)	
ご住所	〒
ご連絡先	電話 : FAX : メール :
掲載記事・放送番組名	
掲載日 (発行日) 放送日時	
招待券	希望する ・ 希望しない



F A X . 0 6 - 6 6 9 7 - 6 2 2 5

## <FAX送信>

送信先：大阪市立自然史博物館

総務課 広報 宛

TEL.06-6697-6222 FAX.06-6697-6225

〒546-0034 大阪市東住吉区长居公園 1-23

## 「大阪アンダーグラウンド ー掘ってわかった大地のひみつー」 広 報 用 画 像 申 込 書

- ・ご希望の画像に○印をつけ、下記にご記入のうえ、ご返信ください。
- ・画像使用は本展のご紹介のみとさせていただきます。使用後は、データを破棄してください。（令和3年6月20日(日)まで使用可）
- ・掲載記事・番組内容については、基本情報確認のため、ゲラ刷り・原稿の段階で総務課広報宛まで FAX またはメールをお送りください。また、掲載媒体を1部、総務課宛にお送りください。

No.	画像名	No.	画像名
1	日本最古の岩石（正片麻岩、個人蔵）	2	森ノ宮遺跡産イルカ頭蓋骨（大阪市教育委員会 所蔵）
3	鉄隕石（ギベオン隕石、大阪市立科学館 所蔵）	4	A4 サイズのチラシ表
5	大阪アンダーグラウンドロゴ		

貴社名・媒体名	
掲載・放送予定日	
所属部署／ご担当者名	
ご住所	〒
連絡先	電話： メール： F A X：